

ミラキャストやエアプレイ、アンドロイドキャスト
さらにクロームブラウザの画面転送方式に対応した
業務用ワイヤレスディスプレイアダプター

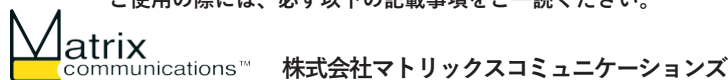
TrinityVision[®]

トリニティビジョン



クイックスタートガイド

ご使用の際には、必ず以下の記載事項をご一読ください。



【パッケージ内容】

- ・ TrinityVision 本体 ・ USB-AC アダプター
- ・ USB- 電源ケーブル (1m) ・ HDMI ケーブル (1m) ・ 保証書

【対応OS】

- ・ Windows 11 / 10 / 8.1 (32bit / 64bit)
- ・ MacOS X 10.12 ~ ・ iOS 10 ~
- ・ ChromeOS ・ AndroidOS 5.0 ~

【その他必要要件】

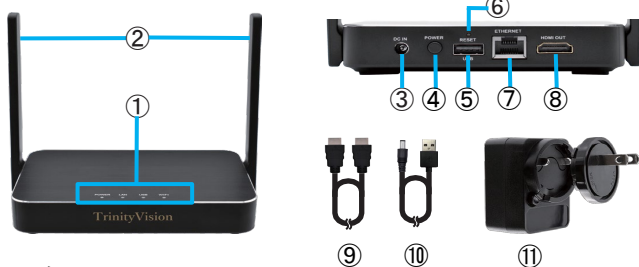
- ・ **モニター等の映像入力機器**
HDMIインターフェイスを備え720p / 1080p / 2160p (4K) に対応。
- ・ **インターネット環境**
クラウド管理システムの使用、ファームウェアのアップデート
およびインターネットを介した画面転送に使用。

【製品保証に関して】

必ず保証書の記載をよくお読みいただき、十分内容をご理解いただいた上でご使用ください。

- ・ 本機器の仕様等、本書の内容は予告なく変更されることがあります。
- ・ 本機器は、日本国内のみ使用可能です。
- ・ 本書の著作権は株式会社マトリックスコミュニケーションズにあります。
- ・ 本書の一部または全部を無断で使用、複製、転載することを禁止します。
- ・ 本書に記載している会社名、製品名は各社の商標および登録商標です。

1. 各部の名称



① ステータス LED

電源	点灯	電源オン
	消灯	電源オフ
LAN	点灯	LAN 接続中
	消灯	LAN 未接続

USB	点灯	USB デバイス接続中
	消灯	USB デバイス未接続
Wi-Fi	点灯	5Ghz 電波使用中
	消灯	5Ghz 電波未使用

② アンテナ

③ 電源コネクタ

付属のUSB-電源ケーブルを使用し、USB-ACアダプターを接続します。

④ 電源ボタン (プッシュロック式)

電源コネクタからの給電をオン/オフにします。押し込まれた状態がオンになります。PoE 給電時には本ボタンと関係なく本体へ給電されます。

⑤ USBポート

⑥ リセットボタン

設定を初期化する際に使用します。初期化方法は起動完了後リセットボタンを6秒ほど長押ししてください。画面に「Reset config completed! Please release button!」と表示されましたらボタンを離してください。

⑦ RJ-45 LANポート

ネットワーク接続用のEthernetポート。PoE対応HUBに接続することで電源コネクタからの電源を供給が無い環境でも動作します。

⑧ HDMIポート

ビデオ/オーディオの出力用ポート。付属のHDMIケーブルを使用して映像機器と接続します。

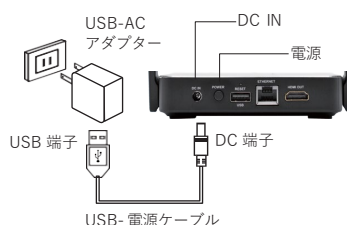
⑨ HDMIケーブル

⑩ USB-電源ケーブル

⑪ USB-ACアダプター

2. 機器の設置

2-1. 電源の準備



USB-ACアダプターの取外し方
ボタンを押しながら、
・ 右へ回す：取付 (LOCK)
・ 左へ回す：取外 (OPEN)

① 付属のUSB-ACアダプターとUSB-電源ケーブルを図のように接続し、USB-ACアダプターをコンセントに接続します。

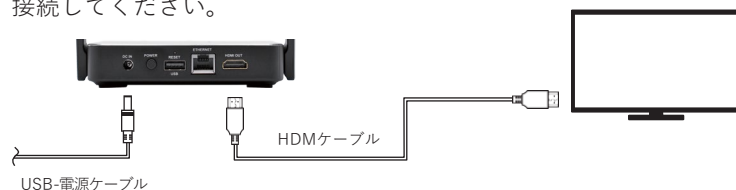
② USB-電源ケーブルのDC端子をDC INに差し込みます。

③ 電源ボタンを押すと電源がオンになります。

再度電源ボタンを押すと、電源がオフになります。

2-2. 映像出力先の機器と接続する

本製品のHDMIポートとテレビ等を、本製品付属のHDMIケーブルで接続してください。



⚠ 注意

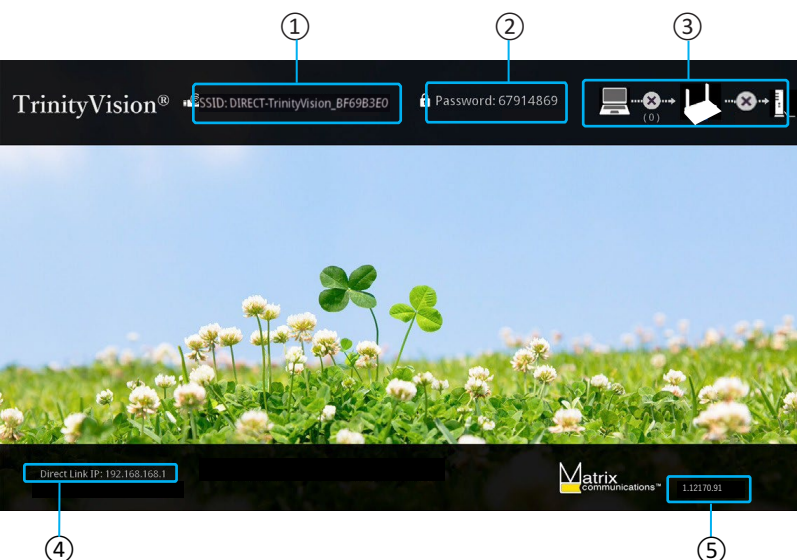
左右のアンテナ部分には、必ず可動域でご利用ください。可動域を超えると破損します。

可動域およそ0° ~180°



3.TrinityVisionの待機画面説明

機器が正しく接続され電源がオンになると、接続されているテレビなどのモニター画面に「TrinityVision」の待機画面が以下のとおりに表示されます。



- ① SSID : TrinityVisionの受信機器名およびWi-FiのSSIDを表示します。
- ② Password : TrinityVisionのパスワードを表示しています。
- ③ TrinityVisionへの接続状態を表示しています。

ローカルWi-Fi接続



Ethernetケーブルでインターネット接続



Wi-Fi APを経由してインターネット接続①

(※後述のネットワーク設定の上、デバイスのWi-Fi SSIDを同一ネットワークのWi-Fi SSIDに設定します。)



接続図のWi-Fiアイコンの下に接続中のアクセスポイントのSSIDが表示されます。



Wi-Fi APを経由してインターネット接続②

(※後述のネットワーク設定の上、デバイスのWi-Fi SSIDをDIRECT-TrinityVision SSIDに設定します。)



- ④ Direct Link IP : 本体のIPアドレスを表示しています。
- ⑤ ファームウェアバージョンを表示しています。

4.TrinityVisionの画面転送方法

4-1. TrinityVisionにネットワーク設定を行う

※ ネットワークに接続する場合は、安定な接続を得るためにルーターとLANポート(RJ-45)を有線接続することをお勧めします。

※ 【②Wi-Fiに接続する場合】では、W53およびW56のチャンネルは使用しないでください。

■ ①有線接続の場合

①-1. Ethernet ケーブルを挿します。

①-2. モニター画面右上にWi-Fiマークが表示されます。



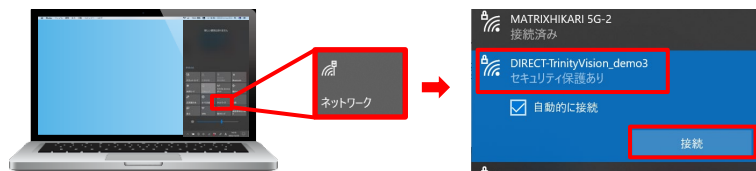
■ ②-1.Wi-Fiに接続する場合

WindowsPCで接続します。

Windowsキー + A を同時に押してください。

・Windows10で接続する場合

アクションセンターが開いたらネットワーク選択し、ディスプレイの待受画面に表示されているSSIDを選択してください。



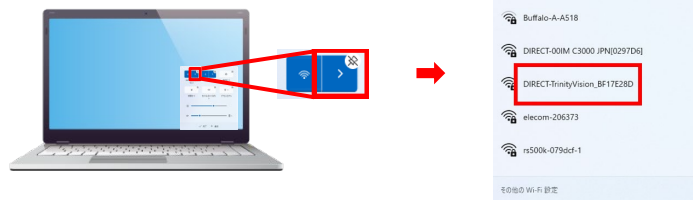
接続後、ネットワークセキュリティキーを入力し、次に進んでください。(ネットワークセキュリティキーは、モニター画面のPassword : 数字8桁です。)

アクションセンターのWi-Fi表示がTrinityVisionのSSIDになります。



・Windows11で接続する場合

アクションセンターが開いたら、Wi-Fiマークでモニター画面に表示しているSSIDを選択してください。



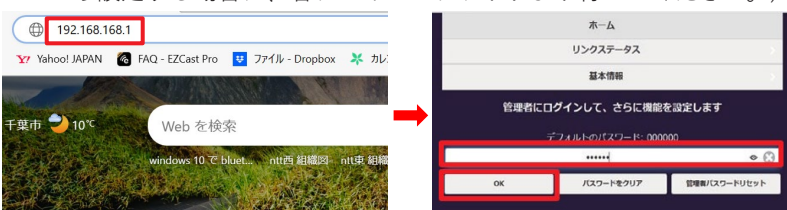
接続後、ネットワークセキュリティキーを入力し、次に進んでください。(ネットワークセキュリティキーは、モニター画面のPassword : 数字8桁です。)



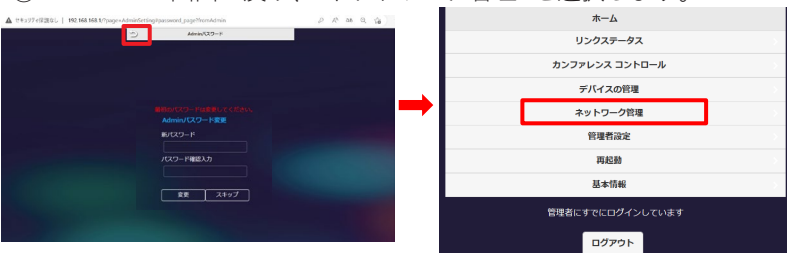
アクションセンターのWi-Fi表示がTrinityVisionのSSIDになります。



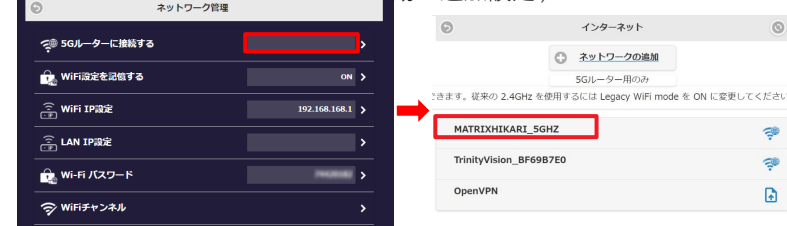
②-2. WEB ブラウザを立ち上げて“192.168.168.1”を入力し、管理者 (PW: 000000)でログイン。(写真はWindows の場合となります。他の OS から設定する場合は、各デバイスのブラウザより行ってください。)



②-3. メニュー画面に戻り、“ネットワーク管理”を選択します。



②-4. “5G ルーター接続”を選択し、Wi-Fi SSID を選択します。(リストから選択または 手動で追加設定)



②-5. SSID のパスワードを入力し、OKすると選択したSSIDが青く塗り潰され、確定します。モニター画面の右上の表示がWi-Fi接続表示になります。



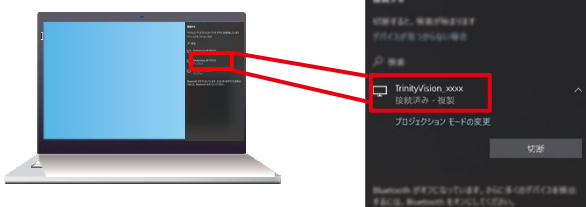
4-2. 各デバイスの接続方法

Windows の場合

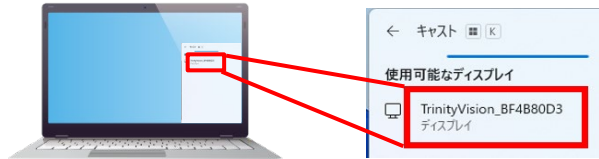
■ ミラキャストによる画面転送

Windows キー + K → 待機画面に表示されているSSID名を選択 (PINコード設定されている場合は、待機画面に表示されている Pincode : 8桁を入力)

Windows10で接続する場合

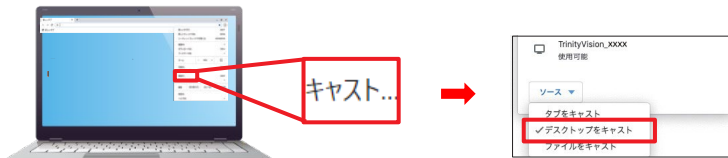


Windows11で接続する場合



■ Chrome ブラウザからの画面転送

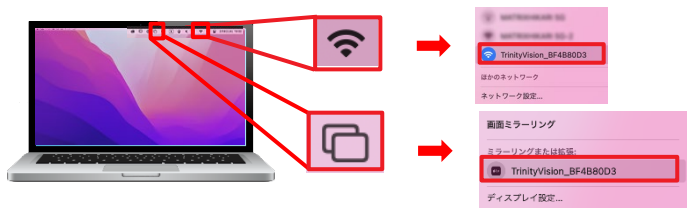
TrinityVision にネットワーク設定を行う (後述 4.2) → Chrome ブラウザを開く → ブラウザの設定ボタン → キャスト → ソース → デスクトップをキャスト → 待機画面に表示されているSSID名を選択



MacOS, iOS の場合

■ ローカルWi-Fi 接続による画面転送

メニューバー → モニターの待機画面に表示されているSSID名をデバイスの Wi-Fi SSIDとして接続 → 画面ミラーリング → 待機画面に表示されているSSID名を選択

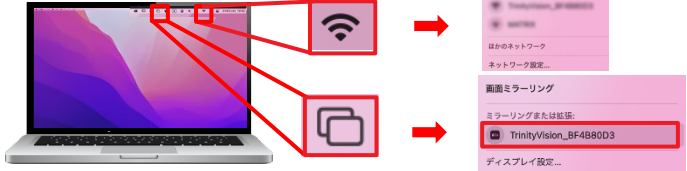


画面の下から上へ、または右上コーナーから下へスワイプし、コントロールセンターを開き、画面ミラーリングを選択



■ ネットワークを経由した画面転送

TrinityVision にネットワーク設定を行う → デバイスを同一ネットワーク内の Wi-Fi SSID に接続 → 画面ミラーリング → 待受画面に表示されている SSID 名を選択



■ Chrome ブラウザからの画面転送 (MacOS のみ)

Windows 同様、Chrome ブラウザからの画面転送ができます。(Windows を参照)

ChromeOS の場合

■ デスクトップからの画面転送

TrinityVision にネットワーク設定を行う → デスクトップ右下のステータス領域を開く → キャスト → 待受画面に表示されている SSID 名を選択



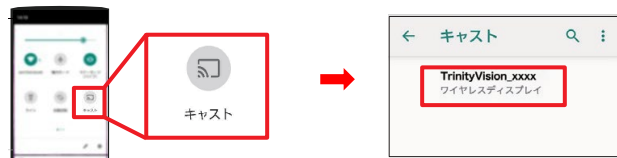
■ Chrome ブラウザからの画面転送

Windows 同様、Chrome ブラウザからの画面転送ができます。(Windows を参照)

Android の場合

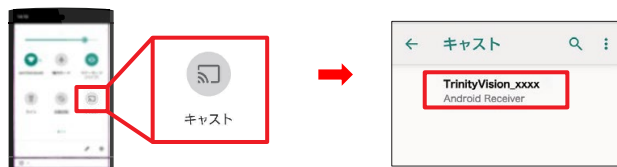
■ ミラキャスト対応デバイスの画面転送

画面を下にスワイプ → キャスト → 待受画面に表示されている SSID 名を選択



■ ミラキャスト非対応デバイスの画面転送

TrinityVision にネットワーク設定を行う → デバイスを同一ネットワーク内の Wi-Fi SSID に接続 → デバイスの画面を下にスワイプ → キャスト → 待受画面に表示されている SSID 名を選択



5. TrinityVision切断方法

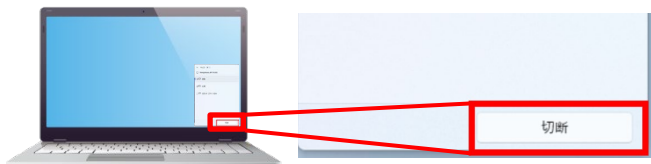
Windows の場合

- Windows キー + **[K]** → 接続機器リスト → 切断

Windows10の場合



Windows11の場合

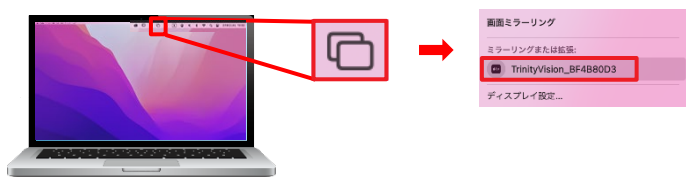



- Chrome ブラウザからの画面転送の場合は、Chrome ブラウザ設定 → キャスト → キャストを停止



MacOS, iOS の場合

- ローカルWi-Fi接続による画面転送の場合とネットワークを経由した画面転送の場合は、メニューバー → 画面ミラーリング → SSID名を再クリック



画面の下から上へ、または右上コーナーから下へスワイプし、コントロールセンターを開き、画面ミラーリング  を選択



ミラーリング停止ボタンをクリック

- Chromeブラウザからの画面転送の場合はWindowsと同様の切断方法となります。

Android の場合

- 画面を下にスワイプ → キャスト → 接続を解除
(一例での手順です。使用機種 of 取扱説明書にてご確認ください。)



ChromeOS の場合

- デスクトップからの画面転送の場合は、Chromebook画面の右下のステータス領域 → 中止



- Chrome ブラウザからの画面転送の場合はWindowsと同様の切断方法となります。(Windowsを参照)

6. TrinityVisionをWi-Fi APとして使う

4-1. でTrinityVisionにネットワーク設定を行うことにより、Wi-Fi APとしての使用が可能になります。

※最大接続数の初期設定値は8となっています。

設定変更は、4-1. ②-3 の管理画面メニューより“デバイスの管理” → “最大接続数”にて行ってください。(接続数の最大値：32台)

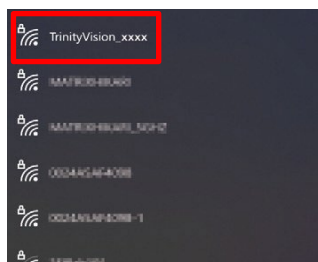
※ポート設定が必要な周辺機器にはアクセスできない場合があります。

① TrinityVision待機画面でネットワーク接続状態および、ネットワーク接続時のIPアドレスの表示により、インターネットに接続可能であることを確認します。

(3.TrinityVisionの待機画面説明の③および④)

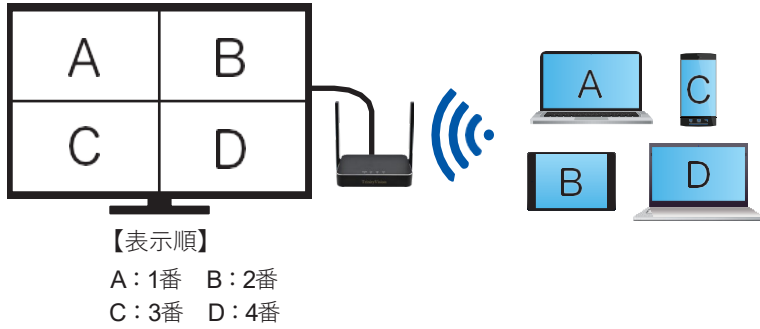
② TrinityVision待機画面に表示されているSSID名を、デバイスのWi-Fi SSIDとして接続します。

(パスワードは、待機画面のSSIDの右横に表示されます。)



7. 4画面分割機能

■TrinityVisionは、複数のデバイス画面を1台のモニターに画面転送することができます。
(同時に4台のデバイスから、最大4分割表示が可能)



接続方法は4-2.各デバイスの接続方法をご参照願います。

注意！

- ※ 2台目以降接続した場合は、モニターからの音声は出力されません。
- ※ 4台表示されている場合は、5台目を接続することはできません。
- ※ 1台目を画面転送するとモニター待機画面のSSID名とPasswordが表示されなくなりますので、2台目以降を接続する場合は前もってPasswordをメモしておくで便利です。

8. タッチバック機能

■タッチバック機能について(Windowsのみ)
TrinityVisionでは、専用アプリを使用することでタッチバック機能を使用することができます。
(タッチ用ケーブルは付属していません。)

※ ご使用の場合は、以下の手順により行ってください。なお、専用アプリのご使用は、弊社までお問合せください。

① TrinityVision本体のUSBポートに、タッチ用ケーブルを差し込んで電源を入れてください。

② Windows デバイスのWi-Fi SSID を、TrinityVision SSID 名に設定します。

③ 専用アプリを起動し、専用アプリ画面の“検索” ボタンを押して表示される TrinityVision SSID 名を選択します。

④ 専用アプリ画面の“Mirror”ボタンを押して画面転送を開始するとタッチバック機能が有効となります。



9. 仕様



製品名 TrinityVision
 型名 MCTTV100
 対応OS Windows11/10/8.1(32bit/64bit)、MacOS10.12~
 iOS10~、ChromeOS、AndroidOS5.0~
 CPU 最大1Ghz
 Wi-Fi 802.11 a/b/g/n/ac(2T2R)、最大866Mbps(5Ghz)
 使用可能チャンネル 2.4Ghz(1~13ch)、W52(36、40、44、48ch)
 無線有効距離 最大約20メートル
 動画圧縮規格 H.264
 コンテンツ保護 HDCP2.2(ミラキャスト使用時)
 Ethernet 1000Base-T、PoEをサポート
 オーディション形式 PMC、ACC
 画面転送時間 約0.1秒(Wi-Fi環境によって異なる場合があります。)
 セキュリティ WPA2-PSK、WPA2、Wi-Fi Enterprise対応
 解像度 3840×2160@30Hz(4Kスケーラー使用)、
 1920×1080@60Hz(フルHD)
 電源、最大消費電力 5V / 2A、10W(スタンバイ時5W)
 インターフェイス HDMI1.4 / USB type-A / Ethernet
 動作温度/保存温度 0~40℃ / -20~70℃
 寸法 本体80×120×25mm(縦×横×高さ)、アンテナ長さ123mm
 同梱物 本体、USB-ACアダプター、USB-電源ケーブル(1m)
 HDMIケーブル(1m)、保証書



株式会社マトリックスコミュニケーションズ
<https://matrixcom.jp>

043-301-3801
support@matrixcom.jp

【営業本部】〒261-7115 千葉県千葉市美浜区中瀬2-6-1 WBGマリブイースト15階 FAX: 043-301-3802
 【東京オフィス】〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町1-9-5 天翔お茶の水ビル8階 TEL: 03-6781-7664
 【大阪オフィス】〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田2-2-2 ヒルトンプラザウエストオフィスタワー19階 TEL: 06-6133-4357

* (株)マトリックスコミュニケーションズは、一般社団法人日本教育情報化振興会(正会員)、ICT CONNECT 21(会員)の団体に参加しています。*製品の仕様は予告なく変更される場合があります。最新の仕様については弊社までお問い合わせください。*TrinityVision®は、株式会社マトリックスコミュニケーションズの登録商標です。*記載の会社名、商品名は各社の登録商標または商標です。